

| 選択英語 A (3) | | 講義 | 講師 松本 秀樹 |
|------------|--|----------|----------------------------------|
| 科目カテゴリー | スポーツマネジメントコースの必修科目、 スポーツトレーナーコースの必修科目 柔道整復師コースの教養選択科目 救急救命士コースの教養選択科目 | 科目ナンバリング | 11110201 12210201 13210201 |

1. 授業のねらい・概要

英語の4技能を使ったコミュニケーションに習熟することによって、様々な背景をもつ人々とも自然と交流し意思疎通がはかれるようになることをねらいとする。教材に登場する同世代の人物から英語圏各地の文化、風土とともに彼ら自身の現在の姿や将来のビジョンを知り、学生自身の将来像を考える機会とする。日頃の生活や将来の仕事の場面においても英語でコミュニケーションを取ろうとする態度が身に付くように具体的な場面を設定して生きた英語に慣れ親しみながら学べるようにする。また、異文化を理解し自身の発想を広げ、多角的に物事を見て考える姿勢を身に付ける。

2. 授業の進め方

2コマで1ユニット進むこととする。ユニットの前半は、トピックに関する内容についてウォーミングアップを行い、関連する語彙や表現を学ぶ。その後トピックについて動画により学習し、内容の要点を捉えた上でコミュニケーション活動に習熟し英語運用能力を高めるとともに、異文化理解を通して世界の中の自分を意識する機会とする。ユニットの後半は、英語圏に住む同世代のインタビューを視聴してリスニングやリーディングを行い英語の実践的総合力を向上させるとともに、文化・習慣についての理解を深め学生自身の将来像を考える機会を設定する。

3. 授業計画

| | |
|---|---|
| 1. Course orientation and overview | 16. Unit 8 New Zealand Introduction |
| 2. Unit 1 Los Angeles Introduction | 17. Unit 8 Into the Peacefulness |
| 3. Unit 1 Living the Dream | 18. Unit 9 New Zealand Documentary |
| 4. Unit 2 Los Angeles Documentary | 19. Unit 9 An Interesting Walk with Sophie |
| 5. Unit 2 Meeting Different Kinds of People | 20. Unit 10 England Introduction |
| 6. Unit 3 Scotland Introduction | 21. Unit 10 Having a Big Influence on the World |
| 7. Unit 3 A country Filled with Imagination and New Ideas | 22. Unit 11 England Documentary |
| 8. Unit 4 Scotland Documentary | 23. Unit 11 Living Your Life to the Maximum |
| 9. Unit 4 Being a Typical Scot, and Proud of It | 24. Unit 12 The Bahamas Introduction |
| 10. Unit 5 Canada Introduction | 25. Unit 12 Developed Tourism Industry |
| 11. Unit 5 Living in Harmony with Nature | 26. Unit 13 The Bahamas Documentary |
| 12. Unit 6 Canada Documentary | 27. Unit 13 Making Steps to Achieve Your Goals |
| 13. Unit 6 A Young Adventurer in Ottawa | 28. Unit 14 Review Section II |
| 14. Unit 7 Review Section I | 29. Course Review |
| 15. Mid-Term report | 30. Course Summary |

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業前には該当箇所の予習をして、授業終了後は学習した内容を復習して習熟に努めること。これらの学修に1時間を要する。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

レポート・小テストについては採点の上返却する。また、提出物等は講評し改善のためのアドバイスをを行う。

6. 授業における学修の到達目標

1. 英語の基本的な技能に習熟することによって、英語による意思の疎通を図ることができる。
2. 異文化について学び理解することによって、日常生活での自身の発想を広げ多角的なものを見方を身に付けることができる。

7. 成績評価の方法・基準

試験とレポート（50%）、提出物・小テスト・授業の参加度・積極性（50%）を総合して評価する。

8. テキスト・参考文献

森田彰, Bill Benfield 他 著, 『World Wide English Volume 1 世界で輝く若者たちの英語1』成美堂（2016）

9. 受講上の留意事項

英語をわかりやすく基礎から段階を踏んで授業を行うので、英語に自信がなくても安心して受講してほしい。授業には辞書または電子辞書を持参すること。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。